



12月度議員懇談会

山里口御門復元工事について学ぶ

12月度議員懇談会を12月1日午前11時から福井商工会議所ビル地下国

際ホールにて開催した。

開会にあたり川田会頭は次のよう



に述べた。「7月に地域未来投資促進法が施行された。経済的波及効果の大きい地域経済を牽引する『地域未来牽引企業』が全国の企業から選定され、福井からは44社が選ばれた。また、『地域経済の大黒柱』部門には従来から地域経済を牽引してきた20社が、『未来挑戦』部門には、新たな地域の牽引役として期待される、魅



山里口御門の復元にあたり、どのような手法をとったか説明する高田氏

力ある事業に取り組む24社の企業がそれぞれ選ばれた。これらの企業に対しては地域未来投資促進法による支援があるが、地域としても経済を牽引する企業に対して支援をしていきたい」と挨拶した。

次に、坂川建設株の高田隆夫代表取締役社長が、「山里口御門」の復元工事の取り組みについて卓話を行った。

福井県では「歴史を象徴し、人が集まる空間の形成」を目的に、福井城址を中心とした「福井城址公園」の整備を進めている。公園整備の一環として中央公園と福井城址を繋ぐ動線上にある「山里口御門」の、復元工事が平成25年から始まった。

現在残る石垣の遺構や、明治初年に撮影された福井城の写真を元に外観を想定し、設計を行った。復元にあたっては、当時の建築手法では現代の法令の基準に満たない箇所もあったため、極力当時の建築に合わせながらも現代でも耐えうる建築作業を行った。瓦葺きは笏谷石で仕上げ、その他にも、きれいな状態を長く保つために、施工場所によっては錆びにくい塗装材を使用した工夫なども紹介された。

最後に、事務局より開催予定のセミナーや視察会、中小企業に向けた支援の取り組みなどについて報告がなされた。